

上半期の社内活動をご紹介します

お花見 (2019年4月13日 白山公園にて)



長年の勤労に感謝！これからもよろしく！



バーベキュー大会 (2019年6月15日新発田市五十公野にて)
社内コミュニケーションの一環として、皆でバーベキューを楽しみました



上半期反省会・安全衛生大会 (2019年8月9日 事務所にて)
上半期の反省事項を確認し、下半期に向けて安全に工事を行う決意を新たにしました



納涼会 (2019年8月9日 ホテル日航新潟様にて)
日ごろご協力くださっている外注業者さんにも参加していただき、賑やかに行いました

編集後記

残暑の厳しい日が続いておりますが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。
今回もHES通信をお手に取ってくださりありがとうございます。
今回は「お客様満足」をテーマに、日頃からお依頼をいただいている株式会社あけぼの様をご紹介させていただきました。
私自身編集を通して、電気工事の向こうにあるお客様のお仕事について教えていただく大変貴重な機会となりました。
内勤業務ではありますが、多くのお客様に喜んでいただく事ができるよう心を込めて業務に努めていきたいと改めて感じ
ております。ありがとうございました。(上村)

Hasegawa Engineering Service

経営理念
ありがとうございます！

基本理念
すべてに感謝！

HES通信

2019年 9月 発行

No.43

HES

経営ビジョン
最適な設備運用を支援
する設備サービス業で
日本一を目指します

営業理念
私たちは、スピード対応を
モットーに、御客様にマッチ
したサービスを誠意と感謝を
込めて提案することによって、
御客様と共に発展します

株式会社 長谷川エンジニアリングサービス

〒950-0915 新潟県新潟市中央区鏡西2丁目1番1号

☎ 025(241)281 FAX 025(241)2813

URL <http://www.hei.co.jp/hes/>

EMAIL niigata-e@hei.co.jp

「顧客満足」



株式会社長谷川エンジニアリングサービス
代表取締役 長谷川雄一

平素から皆様には大変お世話になりましてありがとうございます。
今回のHES通信のテーマは「顧客満足」です。

電気を使わない建物は無いと言ってもよいと思います。それだけ人間の活動になくてはならない大切な電気を扱わせてもらう我が社の仕事はとてありがたいものだと思います。

電気はエネルギーであり、また情報通信の媒体であるので、いろいろなところで、様々な用途で用いられます。電気工事、照明のためのもの、空調のためのもの、製造機械を動かすためのもの、コンピュータのためのものなど様々です。

そしてまた、一つひとつの工事には、各々その目的があります。例えば照明をつける工事でも、お店を明るくするためのもの、品質管理のためのもの、作業環境を改善し社員満足度を高めるためのものなど。

そのお客様の目的や夢を理解したうえでしっかりと仕事をしていくことがお客様の満足につながるのだと思います。その目的、あるいは夢をお客様と共有し、お手伝いをさせて頂く。そしてその成果を共に喜び、改善の余地があれば共に考える、そんな仕事の仕方が理想ではないかと思います。それができれば、我々の仕事の意義も深まりモチベーションも上がります。

そのためには、我々がお客様のこと、事業についてよりよく知り、一つひとつの意味をよく考えながら仕事をさせて頂くことが大切だと思います。

なかなか難しいことではありますが、努力して参りますので、引き続き皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

より多くのお客様に喜んでいただくために ～私たちの取り組み～

一人でも多くのお客様に弊社を知っていただき、お役に立つことそれが私たちの願いです。
今回はお客様にご満足いただくために励んでいる私たちの取り組みをお客様の事例と共にご紹介いたします。

事例紹介 株式会社 あげぼの様

＜会社概要＞
株式会社 第一印刷所グループ
設立 1987年(昭和62年)
代表者 代表取締役社長 玄間 浩之様
業種 出版印刷物、定期刊行物、商業印刷物、
小学校向け教育図書の製本・加工
所在地 新潟市江南区曙町



施工時・施工後の感想をお聞きました

工期内に工事を完了してもらったので、導入された機械を計画通りに稼働を始めることができました。

工事中も様々な要望に対してすぐに対応してもらえてありがたかった。

●REキュービクル(再生品)導入について

キュービクル導入にあたりコストダウン提案なども期待していたところ、リユース品のキュービクルもあるとのことで、新品と比較しても大変リーズナブルな提案見積をもらえた。実物も新品同様の美観であり、当初予算よりも大幅にコストダウンすることができた。

＜今後期待すること＞

今後もコスト削減やリーズナブルな商品・サービスの提案をしていただきたい。レスポンスの早い対応を今後も継続してほしい。

今回のプロジェクト

＜お客様の計画＞
工場の増築 新型機械(アレグロ)の導入

弊社の工事内容

増築に伴う照明、電気工事
容量アップのための高圧受電設備(キュービクル)の増設
※今回はREキュービクル(再生品)を採用



REキュービクル

＜高速自動無線綴じ機ライン＞



アレグロ

高速自動無線綴じ機ライン「アレグロ」

新潟県・東北圏初(国内7台目)導入となるスイス製の製本機。

ジョブの切り替えが従来機に比べ10分の1、処理速度は4倍となりました。

そして、昨今出版市場でニーズが高まっている丈夫で開きやすい本が作られる「PUR製本」対応機です。世界最高スペックの品質検査機も装備しており生産性を維持しながら高品質な書籍の製造が可能となりました。

PUR製本とはー

従来の一一般的な製本糊である「エチレン酸ビニル系接着剤(EVA:通称“ホットメルト”）」に代わり、接着強度の高い「反応性ポリウレタン系ホットメルト接着剤(PUR)」を使用した製本方法です。従来方式に比べて、強度と耐久性に優れ、広開性も良く、見開きデザインを気にせずきれいに表現できるなど、さまざまなメリットがあります。(第一印刷所様 ホームページより)



2019年6月25日の新潟日報にて
新製造ラインの紹介が掲載されました



ご協力くださった
取締役総務部長 須田 悟様

工事担当者よりひとこと

今回の工事では計画段階の打合せから参加させていただきましたので、あげぼの皆様のご要望をよく理解することができたと思います。また、工事中はあげぼの皆様の方で我々が作業しやすい環境をつくっていただき、お陰様でとてもスムーズに工事することができました。お客様とよくコミュニケーションを取り、信頼関係を築いて工事を進める事が、より良い設備につながるのだと感じました。(石井琢也)

特別メンテナンスカルテの運用



台帳にて様々な情報・図面等を管理し、不具合対応は勿論、調査・点検にもお伺いします。

皆さまの職場などでの設備コンディションはいかがでしょう？

設備も自動車と同じように適切に点検、メンテナンスを行っていないと長年の使用に耐えられず、故障が頻発したり設備そのものの寿命が短くなってしまいます。

突然、エアコンが故障した！、電源がダウンした！などのトラブルに見舞われ、業者の対応にも時間がかかり、営業に支障が出てしまった、という経験をお持ちのお客様もいらっしゃると思います。

弊社では特にご依頼の多いお客様の「特別メンテナンスカルテ」を作成し、設備の状態のデータ管理を行い、急な修理の際にも迅速に対応できるようにして参ります。

また、「カルテ」の設備の導入年数や修繕履歴などのデータをチェックすることで、適切なメンテナンス、機器更新の提案を行い、『トラブル予防提案』ができるようにしていきたいと考えております。

(マネージャー 阿部 崇)